

# 令和2年度事業報告書

## 令和2年（2020年）10月～令和3年（2021年）9月

NPO 法人あっとオーティズム

### 1. 活動の成果

NPO 法人あっとオーティズムは、自閉スペクトラム症（ASD）のある子どもたちとその家族が直面する困難への支援、および ASD に対する社会理解促進のための啓発活動を行いました。

ASD のある子どもたちが社会に適応するための療育および適切な学習を行うための相談事業、困窮する保護者を救済するため子どもたちの特性理解を学ぶ場の提供、立ち後れている社会理解を促進するため、

療育事業として、ASD やスペシャルニーズのある子どもを対象とした学習支援、ソーシャルスキルトレーニングのグループレッスンの機会を提供しました。（2021.3 まで）

啓発活動として、世界自閉症啓発デーおよび発達障害啓発週間にライト・イット・アップ・ブルー（以下 LIUB）キャンペーンを行いました。

相談事業として、ASD 等のある子どもの保護者を対象に個別の無料相談を受けました。

交流事業として、障がいのある子どもたちが無理なく映画を楽しむ機会を提供してくださる OS シネマ様、またスペシャルニーズのある子どもと保護者へ映画鑑賞会の案内またキッズニア甲子園様から依頼を受けスペシャルニーズのある子どもと保護者へキッズニア招待を毎年案内していましたが、新型コロナの影響で今年度の実施はありませんでした。

#### (1) 療育事業について

##### 学習支援

物の見え方や聞こえ方に偏りを持つ子どもは特別な学習方法が必要です。学年相応の学習にまずきを抱えるなどの困難を生じている子どもたちへそれぞれの特性に合った学習支援の機会の提供をしております。

##### グループレッスン

学校生活など生活面においての困りごとは、社会生活のスキル、コミュニケーション力の低さから来るもので、これらの力に弱い子どもたちのため、学校現場、生活場面などを想定した社会的スキルアップのためのグループレッスンの機会を提供しております「ことばの教室」は、多くの発達障害の子どもにとって理解し難い、曖昧な表現や時間の流れなどのレクチャーに特化したグループレッスンです。

#### (2) 啓発活動について

##### 「ライト・イット・アップ・ブルー Japan2021」日本各地への普及

LIUB は、世界中がつながりオーティズム（自閉スペクトラム症/ASD）の啓発を行うキャンペーンです。当法人は今年度も LIUB 日本大使として ASD の理解促進のため、日本国内で LIUB 実行委員会を立ち上げ、ASD 関連機関、一般企業、一般市民の皆様を含む全ての人々への呼びかけを目標に LIUB Japan の開催を実行いたしました。

LIUB キャンペーンは 172 カ国以上がつながり開催されました。今年度は新型コロナ感染拡大防止のため各地イベント等が延期や中止となりましたが、ライトアップの数は北海道から沖縄まで 283 ヶ所以上におよび自閉スペクトラム症（ASD）の啓発を継続することができ理解促進の一助になったのではないかと思います。

「ライト・イット・アップ・ブルー Japan 2021」写真ダイジェスト（別紙）

## 「地元芦屋、神戸でのLIUB イベント」開催

### [芦屋イベント]

ASDのある子どもたちが主役のイベントを企画していましたが、コロナ禍により中止いたしました。この親子クッキング体験イベントでは「できた！」という成功体験を積み重ねてほしいとSSTの延長として行っており、また調理過程を見ることで食べられるようになるお子さんもいることから、またこのようにチャレンジできる機会を提供できるようになって欲しいと願っています。

### [神戸イベント]

恒例の、神戸三宮センター街におけるLIUBチラシ・啓発リーフレット・風船・啓発バッジ200組の配布はコロナ禍により中止となりました。

また4月2日に予定していた兵庫大仏能福寺での神戸イベントも同様に中止となりました。

日本でのLIUBは今年で11回目を迎えました。

毎年、ASDのある子どもを主役としたオーティズム・フレンドリーなSSTのできるイベントを企画しています。オーティズムのある子供は体験できることが大変重要です。またこのようなイベントが開催できる日が来るよう願っています。

その他、阪急百貨店うめだ本店9階祝祭広場にて毎年出演しているチャリティートークイベント今年度は行われませんでした。

LIUBキャンペーンの開催継続により、多くの自治体、企業、マスコミ、一般市民が自閉スペクトラム症への関心を高めており、今後もより一層の理解へと繋げていきたいと思えます。

### (3) 相談事業について

無料の相談室では、子供の発達に不安を持つ保護者らの相談を受け、個々の状況に応じたアドバイスを行い、適切な療育を受けることのできる場所を紹介するなど情報提供を行いました。また、当法人のメンバーらが母親としての目線から、小さなお子様を育てている相談者へ経験談や情報の提供を行いました。

### (4) 交流事業について

OS株式会社（共催：阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト）様から「誰もが映画を楽しみ、感動を分かち合える社会の実現を目指した映画上映会」、障がいのある人が安心して映画鑑賞できる機会をいただき実施していますが、新型コロナ感染防止に伴い今年度の実施はありませんでした。ASDのある子供たちが安心して映画を見に行くことができる貴重な機会ですので次年度は実施があると良いと思えます。

## 2. 特定非営利活動にかかる事業

### (1) 療育事業

#### 学習支援

日時：令和2年10月～年間約49回（主に火水土）

場所：木口記念会館、潮見集会所等

参加者：延べ約 179名 相談員：松浦結他

参加料：学習教材費等実費

#### グループレッスン

日時：令和2年10月～年間約80回（木金第一土曜日）

場所：木口記念会館等

参加者：延べ約 220 名 相談員：松浦結他  
参加料：学習教材費等実費

(2) 自閉スペクトラム症 (ASD) についての啓発事業  
「ライト・イット・アップ・ブルー Japan 2021」主催

日時：令和 3 年 4 月 2 日 日没後  
場所：全国各地 参加者：不特定多数 入場料：無料  
参加施設：ライトアップ協力（別紙 2）  
後援：内閣府、外務省、厚生労働省、文部科学省、国土交通省、兵庫県、神戸市、  
芦屋市、兵庫県社会福祉協議会、一般社団法人日本自閉症協会、  
一般社団法人日本発達障害ネットワーク (JDD)、  
特定非営利活動法人アスペ・エルデの会

運営費用：協賛（株式会社神鋼不動産、株式会社布引コアコーポレーション、  
早駒運輸株式会社神戸シーバス、社会福祉法人光朔会オリンピック、株式会社 日穀、  
小倉サンダイン株式会社、佐伯商事 他）  
阪急阪神ホールディングス、個人寄付金、事業収入等

「ライト・イット・アップ・ブルー Japan 2021」関連イベント

「三宮センター街 LIUB チラシ配布」中止  
「芦屋イベント」中止  
「H20 サンタイイベント（チャリティートーク）」中止  
「LIUB2019 神戸イベント」中止

(3) 発達相談及び情報提供事業

母の相談室

日時：令和元年 10 月～ 随時 場所：リード芦屋・オンライン  
参加者：延べ 6 名 相談員：佐伯比呂美 参加料：無料

いつでも気軽に悩みを相談したり、先輩の育児経験者らのアドバイスを聞くことのできる相談室として、茶話会や進路交流会を開催していきたいと考えております。

(4) 余暇活動及び文化、芸術活動を推し進める交流事業

映画上映会 中止

今後も利用者の皆様が行きやすいイベントへのご招待、交流などを行っていきたいと思います。

### 3. 事業実施体制

(1) 会合に関する事項 定例会、打ち合わせ会：年間約 116 回  
第 10 期通常総会：令和 2 年 12 月 11 日 15 名出席  
理事会：令和 2 年 12 月 11 日 3 名出席

(2) 事務局体制 ①事務局長：佐伯比呂美 ②事務局スタッフ：2 名

(3) 会員 ①個人正会員 12 名

(4) ボランティア  
管理部門 延べ約 10 名 活動時間年間数約 50 時間  
啓発事業 延べ約 30 名 活動時間年間数約 120 時間

(5) 連携グループ 一般社団法人日本発達障害ネットワーク (JDD) エリア 会員  
KOBE 三宮・ひと街創り協議会 ザ・ファースト 会員

#### (6) 受入評価益

受け入れた役務、サービスについては、活動計算書に計上し、その詳細を別紙にて記載しました。多くの皆様にご支援いただき、本年度の事業が行われました。

(資料 A) ボランティアによる役務の提供

(資料 B) 施設の提供等物的サービスの受入

令和2年度 受入評価益一覧

NPO 法人あっとオーティズム

(資料A)

ボランティアによる役務の提供

日付	事業名	氏名	時間	金額	算出根拠
R2.10 ~ R3.9	<u>管理部門</u> 会計・庶務	事務ボランティア：10日 伴野 誠	10:00~16:00(5h) (内1h休憩)	900円×5h×10日= 45,000円	兵庫労働局による最低賃金
R2.10 ~ R3.9	<u>啓発事業</u>	SNS関連、啓発動画作成、ポスター制作 白井貴子 松田範子 柏木直子 佐伯有 砂 松田タケル	のべ30日間x4h	900円x4hx30日= 108,000	兵庫労働局による最低賃金
	合計			153,000円	

(資料B)

施設の提供等の物的サービスの受入れ

日付	事業名	サービス提供内容	詳細	金額	算出根拠
R2.12.11	<u>管理部門</u> 総会	木口記念会館会議室の無償利用 (会議室)1回	午前	午前1,500円 ×1回=1,500円	木口記念会館が一般に公表している利用料金表による。
R2.10 ~ R3.9	<u>療育事業</u>	木口記念会館会議室の無償利用 22回(会議室)	午後・夜間	午後・夜間4,000 円×22回=88,000 円	木口記念会館が一般に公表している利用料金表による。

R3.4.2	啓発事業 LIUB Japan 2021	31 施設（神戸ポートタワー、明石海峡大橋、兵庫大仏（能福寺）、明石市立天文科学館、錨山、しあわせの村 他） 各施設ライトアップ費用	あっとオーティズム 依頼施設	100,000 円×31 施設 =3,100,000 円	一般社団法人神戸港振興協会に問い合わせた電飾プログラム作成にかかる費用による。
R3.4.2	啓発事業 LIUB Japan 2021	(株)フロンティアプラス 芦屋市東芦屋町 1-16-402 チラシ等デザイン費用	チラシ2種、3つ折り リーフレット 1 ページ、web バナー	120,000 円	(株)フロンティアプラスに問い合わせた通常にかかる費用による。
	合 計			3,309,500 円	

法人名： NPO法人あっとオーティズム

## 活動計算書

令和2年10月1日から 令和3年9月30日まで

科 目	金 額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	60,000		
賛助会員受取会費	0	60,000	
2. 受取寄付金			
寄付金	271,967		
協賛金	530,000		
ボランティア受入評価益	153,000		
施設等受入評価益	3,309,500	4,264,467	
3. 事業収益			
啓発グッズ販売収益	402,800	402,800	
4. その他収益			
受取利息	13		
雑収入	0	13	
経常収益計			4,727,280
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1)人件費			
ボランティア評価費用	108,000		
人件費計	108,000		
(2)その他経費			
旅費交通費	26,640		
通信運搬費	93,129		
啓発グッズ費	334,490		
会議費	50,654		
活動交際費	32,299		
業務業委託費	333,000		
事務消耗品費	112,823		
ホームページ管理費	103,260		
雑費	8,520		
施設等評価費用	3,308,000		
その他経費計	4,402,815		
事業費計		4,510,815	
2. 管理費			
(1)人件費			
ボランティア評価費用	45,000		
人件費計	45,000		
(2)その他経費			
事務消耗品費			
会費	59,000		
ホームページ管理費	44,000		
施設等評価費用	1,500		
その他経費計	104,500		
管理費計		149,500	
経常費用計			4,660,315
当期経常増減額			66,965
<b>III 経常外収益</b>			
1. 過年度損益修正益		0	
経常外収益計			0
<b>III 経常外費用</b>			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			66,965
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			66,965
前期繰越正味財産額			1,731,934
次期繰越正味財産額			1,798,899

法人名： NPO法人あっとオーティズム

## 貸借対照表

令和3年 9月 30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	1,798,899		
流動資産合計		1,798,899	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産	0		
(2)無形固定資産	0		
(3)投資その他の資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,798,899
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
前受助成金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		1,731,934	
当期正味財産増減額		66,965	
正味財産合計			1,798,899



## 計算書類の注記

[NPO法人あっとオーティズム]

### 1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は、「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」として注記しています。詳細は事業報告書に記載しています。
- (2) ボランティアによる役務の提供  
ボランティアによる役務の提供は、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。詳細は事業報告書に記載しています。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

### 2 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

科 目	療育事業	啓発事業	相談事業	交流事業	事業部門計	管理部門	合計
<b>I 経常収益</b>							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	60,000	60,000
2. 受取寄付金	88,000	3,599,967	0	0	3,687,967	46,500	3,734,467
3. 協賛金	0	530,000	0	0	530,000	0	530,000
4. 事業収入	0	402,800	0	0	402,800	0	402,800
5. その他収益	0	0	0	0	0	13	13
<b>経常収益計</b>	<b>88,000</b>	<b>4,532,767</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,620,767</b>	<b>106,513</b>	<b>4,727,280</b>
<b>II 経常費用</b>							
(1) <b>人件費</b>							
ボランティア評価費用	0	108,000	0	0	108,000	45,000	153,000
<b>人件費計</b>	<b>0</b>	<b>108,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>108,000</b>	<b>45,000</b>	<b>153,000</b>
(2) <b>その他経費</b>							
旅費交通費	0	26,640	0	0	26,640	0	26,640
通信運搬費	0	93,129	0	0	93,129	0	93,129
啓発グッズ費	0	334,490	0	0	334,490	0	334,490
会議費	0	50,654	0	0	50,654	0	50,654
活動交際費	0	32,299	0	0	32,299	0	32,299
業務委託費	300,000	33,000	0	0	333,000	0	333,000
事務消耗品費	0	112,823	0	0	112,823	0	112,823
会費	0	0	0	0	0	59,000	59,000
ホームページ管理費	0	103,260	0	0	103,260	44,000	147,260
雑費	0	8,520	0	0	8,520	0	8,520
施設等評価費用	88,000	3,220,000	0	0	3,308,000	1,500	3,309,500
<b>その他経費計</b>	<b>388,000</b>	<b>4,014,815</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,402,815</b>	<b>104,500</b>	<b>4,507,315</b>
<b>経常費用計</b>	<b>388,000</b>	<b>4,122,815</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,510,815</b>	<b>149,500</b>	<b>4,660,315</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 300,000</b>	<b>409,952</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>109,952</b>	<b>△ 42,987</b>	<b>66,965</b>

### 3 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳

施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 方 法
木口記念会館会議室の無償利用(管理)	1,500	木口記念会館が一般に公表している利用料金表によって算定しています。
木口記念会館会議室の無償利用(療育)	88,000	木口記念会館が一般に公表している利用料金表によって算定しています。
各施設ライトアップ費用(啓発)	3,100,000	(社)神戸港振興協会に問い合わせた利用料金によって算定しています。
チラシ等デザイン費用(啓発)	120,000	一般的なポスターデザインに係る概算費用による。

### 4 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 方 法
管理部門ボランティア	45,000	単価は兵庫労働局の最低賃金によっています。
啓発活動ボランティア	108,000	単価は兵庫労働局の最低賃金によっています。

### 5 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)受取寄付金	3,734,467	30,000

法人名： NPO法人あっとオーティズム

## 財産目録

令和3年 9月 30日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	29,309	
ゆうちょ銀行	758,733	
池田泉州銀行1	618,914	
池田泉州銀行2	391,943	
<b>流動資産合計</b>		<b>1,798,899</b>
2. 固定資産		
(1)有形固定資産	0	
(2)無形固定資産	0	
(3)投資その他の資産	0	
<b>固定資産合計</b>		<b>0</b>
<b>資産合計</b>		<b>1,798,899</b>
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
<b>流動負債合計</b>		<b>0</b>
2. 固定負債		
<b>固定負債合計</b>		<b>0</b>
<b>負債合計</b>		<b>0</b>
<b>正味財産</b>		<b>1,798,899</b>